

防災バッグに1冊!

被災後を

歩きだすための

「知識の備え」

被災した

あなたを助ける

お金と

くらしの話

2020年
3月6日
発売

弁護士（銀座パートナーズ法律事務所パートナー）・博士（法学）

岡本 正 著

2001年慶應義塾大学法学部法律学科卒業、2003年弁護士登録。2011年の東日本大震災を契機とし、内閣府や文部科学省への出向経験を活かして「災害復興法学」を各大学に創設。産学官への防災教育を手掛けている。岩手大学地域防災研究センター客員教授。北海道大学公共政策学研究センター上席研究員。慶應義塾大学、青山学院大学、長岡技術科学大学でも講座を持つ。防災教育や研究の取り組みは「危機管理デザイン賞」「若者力大賞コースリーダー支援賞」「日本公共政策学会奨励賞」等を受賞。「災害復興法学」「災害復興法学Ⅱ」（ともに慶應義塾大学出版会、2014年・2018年）をはじめとして著作多数。

- 住宅ローンの支払いができない
- 通帳や印鑑をなくした
- 国や自治体の支援はあるのか
- 生活費がない
- 公共料金が支払えない
- 壊れた屋根が隣家に被害を与えトラブルに
- 相続や保険の手続きが複雑でわからない etc.

大災害の被災者にとって希望となる制度や手続きを、親しみやすいイラストとやさしい語り口で解説するこれまでの防災本とはひと味違う一冊の登場!

被災後の生活再建の大きな支えとなる
「知識の備え」厳選 30 話。

“この本で伝えたいのは「希望」です
（「はじめに」より）”

四六判 144 ページ 定価（本体 1,300 円＋税）
ISBN 978-4-335-55200-7 C0036



弁護士

岡本 正

- ▶ はじめの一步
- ▶ 貴重品がなくなった
- ▶ 支払いができない
- ▶ お金の支援
- ▶ トラブルの解決
- ▶ 生活を取り戻す
- ▶ 被災地の声を見る

「希望」を伝える、全30話

弘文堂